

「地域における公益的な取組」

1 施設名

沼木敬寿園

2 取組の名称

災害に備えた取り組み事業

3 取組内容について

① 実施に至る経緯

- ・地域における災害時の共助の考えより、沼木中町内会と密接な関係を持ち、お互いを支え合うことを目的とする。
- ・地域における施設の役割とされる山形市福祉避難所、災害時施設間相互応援協定への参加。
- ・沼木3施設連携協力会議での災害対策検討。

② 具体的な内容

- ・沼木中町内会との「災害時における助け合いに関する覚書」を締結し、大規模災害が発生した場合、共助の精神に基づき、より安全で迅速に対応できるよう定めている。
- ・山形市福祉避難所としての開放。
- ・災害発生時における協力体制等の検討と確認。

③ 参加対象者及び参加費用

- ・年2回の総合防災訓練及び水害対策訓練の実施。消防、地域関係者、入居者、職員の参加。

④ 予算や人員体制など

- ・防災委員会の設置。

⑤ 取組による変化や効果

- ・運営推進会議等で防災訓練の実施状況を伝え、意見交換の場となっている。
- ・地域施設間の連携強化と情報交換の場となっている。

⑥ 今後の展望

- ・地域に根ざした施設の役割として、有事の際にお互いに協力できる体制の強化と、災害時の避難活動の理解を深めていく。

4 取り組みの様子

